明治四十五年六月二十五日（第三種郵便物認可）
大正元年十一月廿五日發行（毎月一回二十五日發行）

婦人新報

第百八拾五號

日本基督教婦人矯風會

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人新報第百八十五號目次

社説

明治天皇の御誕辰　牛込教會長老　古門林太郎

をしへの庭

聖別せられたる婦人の使命　女子學院教授　ミス、クローソン

講演

社會之基礎　衆議院議員 廓清會々長　島田三郎

奮闘　靈南坂教會牧師　小崎弘道

信仰の餘恵　藤田寛太郎

もしほ草

小善をなすの樂　S T 女

母の恩

ホーム

米國通信　在米國　小崎道雄

文苑

和歌　岡田中子　太田せつ子　坂本ゑい子　清水ます子　鈴木とよ子

かすかなる笑　牛込　眞散子

はたらき

貴衆兩院に提出せる請願

本部たより

社告

◎婦人新報定價（郵税共）

一部（前金）　金六錢

六部（前金）　金三十五錢

十二部（前金）　金七十錢

（郵劵代用一割増）

◎廣告料

一行（五號活字）　金十錢

大正元年十一月廿三日印刷
大正元年十一月廿五日發行

編輯兼發行人印刷人　矢島楫

編輯人　高原孝

發行所　東京市麴町區上二番町卅三　矢島方　婦人新報社

編輯及事務所　麴町區上二番町卅三　矢島方

No. 185　NOVEMBER. 1912

WOMAN'S HERALD.

CONTENTS.

The Birth-day of the late Emperor Mejitenno....Mr. R. Furukado.
A mission of the Holied Women.......Miss. Crowson.
The Basis of Society........................Mr. Shimada.
Venefits of Faith............................ Mr. Fujita.
A Litt'e Virtue ....Miss. S. T.
Favour of my mother.......................Miss. .. ..
Letter of America...........................Mr. M. Kozaki.
Literature...Miss. N. Okada. / Miss. S. Ota. / Miss. E. Sakamoto. / Miss. M. Shimizu. / Miss. Y. Suzuki. / Mr. Shinsonshi.
The Written Petitions for the two Houses ....
Reports..

FUJIN SHIMPO OFFICE.

c/o Mrs. Yajima, No. 33 Kaminibanchō Kojimachi, Tokyo.

70 sen per Annum. Single Copy 6 sen.

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人新報

第百八拾五號

明治天皇の御誕辰を記念し奉る

牛込教會長老　古門林太郎

秋も央を過ぎ空は愈々澄み渡りて天愈々高き此十一月三日、去年迄は東は千島得撫島の東端より西は臺灣澎湖島の西岸に至る迄、北は樺太の國境より南は小笠原群島に至る迄、都と云はず、片田舎と云はず、津々浦々の漁村に至る迄、此日を祝ひ奉らんとて、旭の御旗は門なみに立てられ、萬歳を祝ふ君が代の國歌は言葉の廻らぬ兒童に至る迄歌はれ、今日一日は上と下との區別なく貧富の差別なく等く陛下の御誕辰を祝ひ奉りし此十一月三日、去りし年に變らぬ今朝の朝影、日は東天に輝き、空は一點の雲を止めざる此清き三日、去りし日に變る今日の大内山は申すも畏れあり、我六千萬の同胞兄弟の心の中に深く刻まれたる哀悼の涙今日は一入其切なるを感じます。年々歳々御誕辰を祝はんが爲め立てられたる日章旗は今日と云ふ今日は黒布を以て掩はれ、萬歳を祝ひし其祝の宴は只陛下御誕辰を記念し奉るの會合となつたのである。移れば變る世の常とは申しながら、今日の九重の空を望んで奉悼の情禁ずる能はざる次第であります。

今より七年前即ち日露の戰役が漸く平和の解決を告げたる明治卅八年の今月今日、恰も天長節と日曜日とが合致いたしまして、玆に御誕辰を祝するの式が行はれました。私は其時會員を代表しまして、聊か陛下の御盛德に就き所感を述べ陛下の萬歳を祈りましたが、

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

七年の後の今日再び天長節と日曜日とが合致いたしまして、私は再び玆に教會を代表して先帝陛下の御盛德に就き聊か所感を申上ぐること丶なりました。實に今昔の感に堪へざる次第であります。

玆に謹で先帝陛下の御誕辰を記念し奉る。

先帝陛下の御降誕は嘉永五年十一月三日にして、恰も北米合衆國の水師提督ペルリが大統領の國書を奉じ我國に通商貿易を開かん爲め米國を出帆したる當時であります。當時我國の國情は如何と云ふに建國二千五百年の其間治亂興廢甚が多かりしと雖も陛下御誕生の當時程國事多端の時はなく、三百年來政權を掌握せし幕府は漸く其威嚴を失ひ三百の諸侯は互に相軋轢し、歐米の諸强國は通商貿易を迫り、上下の人心を動搖して其混雜云はん方なき始末でありました。即ち内に尊王攘夷と開國佐幕の二派が相爭ひ外には外國の壓迫を受け、内憂外患其危きこと累卵の如き有樣でありました。陛下は此危急存亡の時に御成長遊ばされ、玉齒漸く十五歳に渡らせらる丶や不圖も御父君孝明天皇崩御あらせられ、陛下御登極遊ばさる丶や、時勢は更に急轉直下して慶應三年將軍德川慶喜公が大政を朝廷に奉還し、此に王政復古の世となりました。世界各國の歷史を讀みます時は隨分種々の變動がありましたが、我國の當時の狀態は開闢以來の大變動であつたと思ひます。此際に於ける陛下の御困難、御心配は思ひ奉るも畏れ多き次第であります。併し乍ら陛下には不世出の天資を以たせられ、非常なる御決心を以て此國家の大事に當り玉ひ遂に今日の大事業を成就し玉ふたのであります。今日より四十年五十年以前には日本と云ふ國は世界の地圖に其影もなく、世界の人々は日本と云ふ國のあることは全く知らなかつた。若之ありとすれば夫は支那の一屬國と思つた位でありました。恰も吾々が今日南洋中に散在せる無數の島の中にカロリン群島が何れであるか、ギルバート群島が何れであるか齒牙にだにかけざる樣なものでありましたらう。其一小島國が歐米列强が十八世紀より十九世紀にかけ牛が歩むかの如く一歩より一歩と進歩した文明を僅かに四五十年の

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

間に獲得して、世界の一大帝國として歐米列强の間に伍を爲すに至りたるは蓋し陛下の御盛德の致す所に外ならざるのであります。

陛下の御盛德に就て考へまするならば日に夜を繼ぐとも尙足らないと存じます。私は此僅の時間に於て只其二三に就き御話申したいと思ひます。

第一は陛下御即位の時の五ケ條の御誓文、是は明治元年三月十四日御宣言になりましたので其各條は

廣く會議を起し萬機公論に決す可し。

上下心を一にし盛に經綸を行ふ可し。

官民一途庶民に至る迄其志を遂げ人心をして倦まざらしむ可し。

舊來の陋習を破り天地の公道に基く可し。

智識を世界に求め大に皇基を振起すべし。

であります而して之と同時に御下しになつた詔勅は

我國未曾有の變革をなさんとし朕躬を以て衆に先んじ天地の神明に誓ひ大に斯の國是を定め萬民保全の道を立てんとす衆亦此趣旨に基き協心努力せよ。

であります。此の『天地の神明に誓ふ』とありまする誓ふとは祈るの意味にして陛下御躬らが國民に先んじて此精神を實踐躬行遊はすとの誓を天地の神に祈られたのであります。此國家多事なる時に於て此大任を御一身に負ひ玉ふや之を爲し遂げんがため先づ天地の神に之を祈られたる事は、即ち四十有餘年の其間に嘗て其例なき一大發展を爲し遂げ玉ふた所以であらうと存じます。此御精神を以て國民の上に君臨し玉ひ世界各國と修交を結び玉ひしが故に、我帝國が今日あるを致したものと存じます。

第二は國民に對する御仁愛であります。

陛下が國民を愛し玉ひ國民を見ること赤子の如くあらせられたることは吾々の常に伺ふた所であります。或は病院に或は貧民に種々御手厚き物を玉はり、或は疫病の爲めに或は災害、饑饉の爲めに國民が難澁せることを聞し召され、宸襟をなやまされ屢々救助を垂れ玉ひしことは臣民の常に知る所であります。陛下が嘗て御作りになられたる御歌に

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

罪あらば我を罪せよ天津神民は我子ぞ我國の子ぞと國民の罪は陛下の罪であるとして陛下御一人に於て之を負はれんとの深き御愛心を顯はされたので、其御仁愛の高さ、深さは蓋し量る可からざる事であります

第三は平和を望み玉ひし事。

陛下は平和の盟主でありました。國と國と相爭ひ人類と人類と相戰ふことは陛下の最も忌み玉ひし所でありました。彼の日露の外交漸く切迫して兵馬の衝突到底避く可からざるの形勢に至るや內閣の大臣は其趣を上奏に及びますや、陛下には容易に之を容し玉はずして更に審議を重ねて平和の解決を求むるやうに御命令になりましたとのことであります。陛下の平和を愛し玉ふたことは此一事に於て明であります。然れ共時局遂に非にして陛下の御精神に叶ふ能はず、日露兩國は遂に兵端を開くに立ち至るや陛下には深き御悲みの餘り歌を御作りになりました。

四面の海皆兄弟と思ふ世になど浪風の立ち騷ぐらん

四海同胞の廣き御精神を以て列國と御交際遊ばし玉ふたに拘らず、遂に兵端を開くの不幸を御歎息遊ばされたのであります。陛下の平和を望み玉ひしことは此御歌に明であります。

第四は質素儉約の美風を愛し玉ひしこと。

我國は古來廉恥を重じたる國民にして質素儉約の美風を養ひ來たのでありましたが、近來此美風は次第に地を拂ひて輕薄華美の弊風に陷りつゝあるものゝ如し社會の上流と目せらるゝ者は思想の堅實、人格の高尙なる者を云ふに非ずして、富貴にして華美なる者を指すが故に一般の人々は富貴を望み廉恥を忘れ輕薄に流れつゝあるものゝ如し。誠に富豪の者を見るに其邸宅は大厦高樓にして、其衣服は綺羅を飾り、態度頗る驕慢であります。然るに陛下は實に質素儉約の美風を愛し玉ふて一天萬乘の君にましましながら、下民の事情に御精通遊ばされ、其御居間の如き又は日常の御調度の如き誠に質素なるものゝ如くに承つて居ります。今日我國民が一般に華美輕薄の風に流るゝを歎せられ、戊申の詔勅を下された所以であります。其御儉德の程

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

察するに餘ありと存じます。

陛下の御盛德は只々之のみに止まらずと雖も如何に賢明に渡らせられ、慈悲深き聖天子なるかは明なる所なりとす。此聖天子ありて我國民は自由の天地に生存と平和の社會に活動することを得るのであります。吾等は玆に此聖天子の御盛德を追想し其御誕辰を記念すると同時に今より六十年前即ち嘉永五年十一月三日此聖天子を我國に與へ玉ひし事を全智全能の神に感謝せざる可からずと信ず。

而して先帝陛下の御崩御はタイムスが論じたるが如く帝王中の帝王、明天子中の明天子を失ひたるものにして其御崩御は獨り日本の大損失に止らず世界の大損失である。吾等は玆に謹で先帝陛下の御誕辰を記念し奉り併せて其御盛德を追想し奉る。

偽りなきの愛

組合教會牧師　宮川經輝

「偽りなきの愛」とは何であらうか。考へて見ると此世の愛は隨分偽りの愛が多い。

第一に思ひ付くのは何が爲にする所あつての愛である。かうしておいたら屹度善い事があるよなどゝ結果を考へてやる。我兒に對してすらそんな考へで育てゝる親達も少なくはあるまい。自分の行先きの爲を思つての愛なら、眞實の愛ではない。

又人見せの愛といふのがある。人の目の前で可愛がつて見せる。如何にも愛があるらしく裝ふ。孤兒院や救養院の保員、又牧師などゝも動もすれば此偽りの愛に陷り易い。

それから何と名を付けてよいか分らぬが、先づ好友の愛とでも曰はうか。只何となく好き心である。それで始終くつゝいて歩いて居るといふ種類のもある。餘り香ばしくない愛である。

それから義務上よりの愛がある。嫌ひな奴だけれども、マアかうしておかずばなるまい。仕方がないからなどゝ愚痴をこぼしながら、菓子折の一つも、玄關から丁寧に頭を下げて來る。こんな義務上より來る愛に限つて、菓子でも上げ底が多い。

それから言葉の上の愛、即ちお世辭である。婦人の手紙などを見ると餘程言葉の上の愛には富んで居る。日本話とか、何とかいつて、如何にも綺麗に文句を並べて居る。併し實はない。

考へ來れば眞實の愛といふものは實に少ない。さりながら聖書に「爾曹偽りなきの愛を以て互に相愛せよ」といひ、「力を盡して愛することをなすべし」といふは、以上の如き偽りの愛ではない。我々はまじりなき偽りなきの愛を以て、人を愛せねばならぬ。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

聖別せられし婦人の使命

女子聖學院教授　ミス、クローソン

今の時代は誠に婦人の時代と申しても宜敷い程で學問あり修養を積み向上の精神の富める婦人が總ての事業や、總ての活動の舞臺に表はれ男子と等しく其職務を盡して居る樣になりました。歐米などでは女子は教育に從事致す許りでなく法律や醫學を修め銀行會社工業の事に當り官吏となつて居る者も御座いますから先づ社會の總ての事業に婦人が從事して居ると申して宜敷いので、其職務に對しましても男子に劣らず仕事を致して居ります。

先日私は女子高等師範學校を參觀致しましたが御國でも女子が幼稚園や小學校の教育に關係する許りでなく、數字理科文學博物など專門の學科を修められて高等教育に從事する女子を養成する設備が備て居りまして其處で、將來御國の一大勢と也國民を指導すべき多くの女子の方々が熱心に勉强して居られるのを見まして實に喜びに堪へませんでした。かく多くの生徒方は將來日本の高等教育に從事する教師となるためにそれぞれ專門の學術を研究して居らるゝは誠に喜ばしい事でありますが、私共が教師中の教師とあがめ、理想の教師と尊んでこれに倣ふ樣に務めて居ります生ける感化力に富める基督の事が教へられて居りません事は實に物足らない感に打たれました。同校には私共と同じ信仰の先生が四人程居られて日毎に接する多くの生徒に靜かに言はず語らずの間に大感化を與へられて居られましようが、未だ直接にこれ等多くの生徒の心靈を導くべき人類の模範、總ての人の理想であるキリストが教へられて居りませんのは實に物足らぬ事で、若し此學校の一部に新き一科としてそれが加へられて卒業

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

の後は日本國の敎化のために力を盡し罪惡の淵に沈み迷信と無智の境に迷へる幾百萬の姉妹方を救ふ爲めに身を捧ぐる方を出す樣になりますならどれ程御國の爲めになりましようか、私は此一科が加へられん爲めには命の有らん限り盡すことを喜んで居ります。

それから私を案内せられた方も『若し將來敎育界なり、其他の事業に於て勢力あるキリスト信徒の婦人を出さうとするなら是非とも高等師範と同等かそれ以上の學校の設立が必要で、各傳道會社別々では中々政府の建てゝある學校に劣らない樣なものを建てる事は六ケ敷いから各學校が同盟してさういふ學校を建てる必要があります。殊に其學校で女の醫者や看護婦を養成し、修養と學力とに於て十分な傳道者を養ふ事は我國の爲め最も幸な事で又一大急務でございます』と申されました。

日本に於て有力なる傳道者や其外の者を養成する此事業が必要なので御國に傳道して居る宣敎師や傳道會社は皆其必要を認めて着々其計畫を進めて居りますから、いづれ數年を出でない中に實行せらるゝ日が參りましよう。此處に御列席の姉妹方も此學校が一日も早く出來ます樣に心を止められ、御祈り下さる樣又御力を盡さる樣に願ひます。殊に此事のために盡力して居らるゝ人々の爲めにも熱心に御祈り下さい。

偖此の學校さへ出來ればそれでよろしいのではありません、何時も神の爲めに盡すべき大なる働きのある事を忘れてはなりません。キリスト信者として聖別せられたものは其身分の如何に拘らず、直接傳道致して居ります宣敎師でも婦人傳道師でも、母なる方妻なる方又は娘である方でも年よれるもの若いものに關りませず、日毎に接する人々の靈を救ふ大なる使命ある事を一刻も忘れてはなりません、神樣の御送りなされたいやしき人の一人の靈でも全世界中これより貴いものはありません。キリストは「人もし全世界を得るとも其生命を失はゞ何の益あらんや人何を以て其生命に易へんや」と申されました。一人の人の靈は世界中の總ての富よりも貴きもので一人の靈を救ふ事は神の前に

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

大なる事業をなしたもので御座います。若し一人の靈を救ふ事が一大事業でありますなら何故自分に取りて親しく又自分が愛して居る人を救の道に入れる事に力を盡さないので御座いましようか。教會の熱心な信者で役員をもして居られる方の奥樣が未だ信者でありませんから何日ぞや私の學校の或る先生に「何故あの方は奥さんを信者とする爲めに力を用ひられないのですか」と御たづね致しましたら「先生日本では自分の家の者に傳道するのが六ケ敷のです」と云はれましたが何故六ケ敷いのでしよう。家の者に傳道するのは恥かしいので御座いましようか。若し私が母なり妻なりの境遇にありますとすれば其子供達や夫が信者となりませんなら道を信じて救に入る迄は自分で盡せる丈けの方法や手段を盡して導く樣に致さなければ夜も晝も一刻とて安い心はありません。家族の靈は實に私にとりては貴くこれを失ふ樣な事はとても出來ませんのでこれが自分の家庭に於ける神より與られた自分の使命と感じますので御座います。皆樣如何で御座いましようか、審判の日に自分の靈は救はれるが自分の愛して居る父母なり兄弟姉妹なり夫なりが自分の怠りから滅亡に入るのを見まするは悲しい殘念なとでは御座いませんか。キリストを信ぜらるゝ母なる方々妻なる方々人の子女である方々、御家の方々の靈には無關係である自分の力には及ばないと云ふ樣な考を持たないで家に一人でも未だ救はれない方があるならそれが爲めには總ての方法を盡し精神を盡して救はなければなりません、其迄は一刻も安心は出來ないと云ふ位に御心配なさらぬ樣に御すゝめ申します。それが家庭に對する神より與へられた私共の使命で御座います。

學校で無邪氣な清らかな心の生徒を教へて居らるゝ教師の方々、私共は其生徒が精神上に發達して居ると云ふ許りで安心して居られませうか、此生徒一人々々の靈は神の御前に於て大なる價値ある貴いものであると心より認めて居りましようか、私共が導き感化し得る生徒各々の靈が救はれる樣益々向上する樣熱心に求め、何處迄も盡して止まぬ程の心を持ち度いもので御

座います。生徒が卒業して學校を出づる迄には必ずキリストに導き其救に入れる様に生徒各々のために全身全力で盡す事を我校の定めと致したいもので御座います。これが生徒の方に對する私共の使命であります。

　未だ信者とならぬ先生方は御國に於て高き位置に居らるゝ丈けに其行爲は大に社會に關係がありますからキリストを信ずると信せないとは又非常な結果を生ずるのであります。私共二々主を信ずるものに恥ぢない行ひを以て又信者たる香しきゆかしき、温かき力ある心を以て其方々に交り遂に主の救に導きたいもので、これが其方々に對する私共の使命で御座います。

　キリスト教主義の學校に學ばるゝ生徒の方々、皆様にも使命があります。未だ信者とならない同窓のお友達に對しての使命ある事を忘れてはなりません。皆様が不思議の友と信じて居るキリストを同じ學びの友に話す事を恐れるには及ばないので何時の日か同じ學びの庭より放れる時が參りますがそれ迄に主に導く事をしなければ或は全く其機會を失ふ事があるかも知れないのです。かく考へますと皆様の責任は大なる者であります。此責任を盡す事は一日も忘れてはなりません

　婦人傳道師の方々牧師の奥様の方々日曜學校の諸先生、其他主の働きに關係して居らるゝ宣教師達、私共はキリストを信せず亡びんとして居る自分達の周圍の人の靈を救はん爲めになすべき丈けの熱心を持つて盡して居りましようか、世の人は私共を評して「報酬を受けて居るから働くのであれをするのが彼人達の仕事です」と申して居るのを時々聞きますが、其言葉は私共をうがつて居りはしますまいか、其評せらるゝ通りでしようか、私は其言葉が時々當つて居りはしまいかと思ふ事があります。時と致しますと自分が誠に働きを愛するためでなく又周圍の者の靈の救を熱望するためでもなく唯しなければならないから仕方なく働いて居る様な事がありますが、これは神様の嘉みし給ふ事でなく神様はさう云ふ働きにて祝福を下し給ひません

　眼を擧げて見ますなら田畠は色づいて收穫者を待つてをります。收穫るものは多くありますが刈り手は少

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ない感じが致します、收穫る者の主に其園になほ多の刈り手を送る樣祈るべきで御座います。晴れ渡る秋の日和の好き時節に幾千となく多くの人は東より西より南より北より東京見物に參ります。其人達の多くは未だキリストを知らない人達でありますが此等の人達に對する私共の責任、私共の使命は何で御座いましよう皆樣、私共各々の心に問へば必ず其答を得るので未だ救はれない人の靈が澤山ある事を思ひますなら傳道の必要を強く感じ、私共は振ひ起らずには居られません

天高し氣淸らかなる秋の時節は各々に與へられた働きに新しい勇氣を持つて働くべき時と思ひます。この秋こそ一年中の外の時よりも多く日曜學校や少女會や婦人會を開きそれを利用し、それ等を通じて多くの靈を導く働きをなす時は今であります。秋は穀物を刈り入れ來るべき永き寒い冬籠の用意をする時であります樣に靈の爲めにも大なる收穫をなすべき時で御座います、私共の周圍には未だ主の爲めに收穫せられない足穗は澤山御座います。私共はこれを顧みないで其亡びに行くまゝに致して置いて宜敷いでしようか。主の命じ給ひし如くに鎌を入れて刈り取るべきではありますまいか。又收穫と申す事は一方から見ますと世の終の意味でありますが世の終りに近いて居りますものが私共信者の中又信じない人の中にも多くあります、それにつけましても一刻も猶豫せず忙いて救の爲めに働かねばなりません。

聖別せられた姉妹達、前に申上げた樣にあなた方各々には神樣より堅き使命が與へられてあります。この使命を果す事を恥ない樣、キリストの爲めに善き言葉を宣べ傳へる事を恐れない樣に御すゝめ申します。神樣の御前に於ては一人の靈が如何に貴きかを覺へ、未だ救はれない多くの靈なる事を悟り各々に大なる責任ある事を知り「行きて萬國の民に福音を宣べ傳へよ」との主の御命令に服從し、各々に與へられたる使命を果す爲めに全心全靈全力を盡して働きたいもので御座います。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

講演

社會の基礎（三）

衆議院議員
廓清會々長　島田三郎

男女の職分

人格を上げると云ふことは男子婦人一樣でなければならぬ事は勿論であるが、世の中は分業である故に、大に體力を揮うて世と奮鬪することは矢張只今の文明の程度では男子が受持たねばならぬ。假ひ今日の平和論者でも（私は極平和を希望するが）一時に海軍無用陸軍無用なりと云ふは大に早しと云はねばならぬ。他より不正を加へらるゝ時直ちに之に服從して奴隷となることは今日の文明今日の人間の堪ゆる事に非ざれば國として適當の防ぎをしなければならぬ。其と同樣に社會組織の上に必要なる所の體力を用ふる方面は今日如何に婦人の權利を重んじ婦人の進步を喜ぶ人と雖も分業の理法として男子が受持たなければならぬ。是れ誠に天の人間に與へた職分の自然の分ちである。而して極めて溫かく極めて親切にして極めて美しき人の性質を成長させると云ふ方面は男子の長所ではない殊に婦人が天の命を受けて居る方面は此職分である。されば一家庭を神聖なる者となす職分は男子よりも婦人の天職であると信ずる。そして男子は此婦人の職分の神聖を妨げぬと云ふことになれば、初めて男女の間の分限が判然定つて來るが、戰爭の時に男子は腕力を振つて防禦に當る時、亦十字の働き或は看護の働き其他之に副うたる慈善の働きを婦人が爲して男子を助ける樣に、男子は家庭の神聖を保ち、家庭の健全安寧を保つ婦人の主力を働かす時にも補助者として務める義務が

ある。けれども彼の藝者論の著者の如き人の考は男子は力强き者なるが故に男子の我儘は婦人が恕さなければならぬと云ふ結論に至つたのは、古き思想の上に現代の思想の上に鑑みて斯の如き議論をなすのであらうが、矢野君は倫理學者に非ず、社會學者に非ず、論語の讀手であつて、孔子の崇拜者であつても、專門に修めた所の者は醫學であるから、其故人間を一種の動物と見て、此方面から觀察して力を重んじ、力以上の研究には思ひ至らなかつた爲であらうと思ふ。併しながら日本の紳士であり、經歷斯の如き、現在の地位斯の如き人で其論尙此くの如しとせば、日本全體を蔽うて居る空氣知るべきである。更に日本全體の金滿家中等以上の地位の家庭が斯くの如くであるとしたならば、不良少年を中流社會から出すのは已むを得ぬ結果であると思ふ。

日本全國の憂

東京は日本全國の一番文明の進んだ處である。思想家も此處に居る。學者も此處に居る。大なる仕事をなさんとする者は此處に來り、學問を修めんとする者も此處に來るのである。斯かる東京に於て藝者が家庭を亂り風俗を亂り、藝者其者は又大なる勢力を持つて社會に跋扈して居る。そして其數も益々增加しつゝあると云ふに至つては、日本帝國の前途知るべきであると云はねばならぬ。東京で比較的純潔な、家の込み合つて居らぬ區は、先小石川を推すであらう。此處は東京でも比較的後から開けたので、斯く土地に餘裕があり富も從つて比較的少いと思ふ。然るに此處には今迄藝者屋が無かつた處が、紳士の集會、懇親會に藝者が無ければ誠に不自由であるから、藝者屋を許可して貰ひたいと云ふのが小石川の輿論で、そこで名譽の肩書を帶びて居る人々の運動に依つて之を請願し、終に之が許さるゝに至つたと云ふことが近日の新聞に出て居るが、現在成立つて居る者に反抗する者が少數であつて現在無い場所に起すと云ふ力が東京の繁昌を加へ、富を加へるに隨つて勢力を得つゝあると云はねばならぬ

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

殊に斯樣な運動、斯樣な請願を爲すには全然文字のない人では出來ぬ。又勢力の無い人には出來ない。小石川の中流以上の生活をなし、中流以上の教育を受けた人の議論が集つて終に此の請願書を出し、東京市が又之を容るゝに至つたと思ふときに、此の空氣は單に神聖なる家庭を侵すのみならず、併せて社會の基礎を侵す所の一の傳染病であると云はねばならぬ現に中等社會、殊に資力に裕かなる人、或は身分ある人が、親が其子供を見取らなければならぬ。見取る力もある。愛する念慮もあつても、其愛も之を救ふ能はず、手段も之を如何ともする能はずして不良少年を其家庭から出し遂に親子の大なる悲みを得て、家の衰微を招き、尙且つ悟らずして藝者を弄ぶに至つては實に其人の愛に非ず、東京否日本全國の憂である。

矯風は眞の愛國

故に此空氣を淸めると云ふことは、婦人がなさらうとも、男子がなさらうとも、眞實愛國の行爲であると私は思ふ。此空氣を純潔ならしめ、己自身のみならず後來の子孫をして、能く優勝劣敗の世界の競爭に堪へ得る所の强き體格、鋭き智惠、深厚なる情想を備へしむることが出來たならば、日本社會の基礎は確乎不抜の上に立ち、世界の競爭に勝利を占めることが出來、日本の繁榮、日本の名譽、日本の進步を後來に保險するものであるが、若其各分子が斯樣に薄弱であつて、藝者必要論の如く、現在の有樣に我慢するより仕方がないと云ふならば、現在日本の鐵道はまだ普くないから不自由でも草鞋で滿足し我慢するより外はないと云ふ退步論者か、保守論者か、守舊論者か、洵に理想なき縮め論者と云はなければならぬ。我々は向上の精神を抱き、進步の希望を抱いて此の世の中に立つ以上は現在の地位に滿足せず現在唱へて居る所の二千五百年來の倫理に滿足することなくして、無限の發達を遂げる希望を抱くことが必要である。其故此意味を以て此婦人の團體が矯風の事に御働きになるのは婦人に取つて著しき愛國の擧動なりと云ふ事を申すのであります

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

奮闘

靈南坂敎會牧師　小崎弘道

今朝御話したいと思ふ事は、むづかしく云へば奮闘主義、やさしく云へば人間の生涯は戰爭して居ると云ふわけである、人が肉體上の生活をして居る間に樣々の敵がある、之に對してふせぐ覺悟がなければ健康を保つことは出來ません。このせつのコレラのはやる時でも之に打かつ力がないと負てしまいます、人間の身體には始終黴菌が侵して來ますから之にまけない樣にしなければなりません。商賣人でも少し油斷があると直に損をすると云ふた樣に、御役所でも學校の先生でも同じこと、一家の主婦でも少し氣を付けないと、ふしだらになるのであります。年をとつたから最うやくにたゝないと云ふてやすむ心があつてはだめです。昔は五十歳になるとその上は仕事もしないで樂をすると云ふて休んで居つたが、之はちがひます。

人間を永く生かして下さるのは神樣が仕事をさせる御考なのであります、それですから何か骨を折てつとめをすることが大事でありますが私共に最も大事な事は心を修養するのが大事で、生てる間は勉强して行かなくてはなりません。大學の中に昔し唐の國にあつた古い洗面器に銘があつた「まことに新にして日に〱新なり」と之は一ぺん顔を洗つたからもうよいと云ふのではない、やはり毎日顔を洗はなくてはならないと云ふ意味であります。格別綺麗になさる方は一日に三度も四度も洗はなければなりません。西洋人は少くとも三度は洗います。毎日顔を洗はなければならないと同じ樣にやはり心を一度清めたからよいと云ふわけはない、やはり心を新にして毎日清めて行くといふ修養がなくてはなりません、之を怠る時はすぐ汚れて參ります。

今讀ました聖書の中に(エペソ書六章十節以下)私共は始終戰爭し

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

でをりなさいとあります、然し之は世の中の戰爭ではない見えない處の惡の力と戰ふのであつて、精神的の戰爭でありまする故に尋常一樣では打勝つ事が出來ません、敵が向に見えますと大概の人は元氣が出ますが何處から來るか分らない時は勇氣が出ません。旅順口で乃木大將が非常の苦戰をなすつた。多數の兵士を勵ましても時々勇氣の出ません樣な事があつたのは敵が見えなかつたからと云ふ事である。敵は穴の樣な處に這入て居つて、種々な仕方で攻擊したさうであります精神上の戰も之と同じで、惡い習慣や、樣々の誘惑が參ります、御老人にはまたそれ相應の誘惑があります之と戰ふには神の武具を取る事は必要でありまして即ち、誠、正福音、信仰、救の冑、防禦する道具としては聖靈の劍があります。之で戰はゞどんな大敵に向つても失敗する事はありませんから之を持つ覺悟が大事であります。

偉い人はどんなに年老いても勉强心が熾であります孔子でも『我に三年かして易を學ばしめば大なる過なからん』と仰つて嘆息なさつた事もあります。又ブ〻ス大將が永眠なされたのは八月廿日で日本の年齡では八十四歲であります、その昇天された時の知らせは救世軍本營に宛て『大將劍を納む』とありました、今迄始終劍を拔いて働いた人が劍を納めた、即ち彼は世の罪惡と戰つて息を引とる迄戰爭の態度を更えなかつた事を示します、今年四月眼病にかゝつて遂に不明となつた時他の人が『あなたは是から御休にならすばなりますまい』と申しましたら『否々これから益々盡されねばならないアメリカ合衆國の方迄も手を擴げ度い』と申されたさうで有ますが惜しい事でありました。

之迄申し上ました通りまづ第一に心を淸め益々神によつて品性を養ふ事は大事であります。その事に就まして畏れ多くも尊敬し奉りまする。

明治天皇陛下にをかせられましては、未だ御老年と申上るではありませんが、私共が高崎男爵から伺ますると每日政治上の御取調が御繁多にあらせられたにも拘はらず一日平均五十首宛御よみ遊ばした事がありま

して、この御歌が精神修養の意味に於てよく顯はれてをりますするのは畏れ多い次第であります。

『ことのはの誠の道は月花の
　もてあそひとは思はさるらん』

との御主意を御歌にあらはし賜ひしと申されました。日本で六十歳と申せば本家がへりと申して子供の樣に赤い衣を着て居るのが習慣でありますが陛下の樣な御繁多の方が日々の御修養の御務に任せし事を感佩するのであります。

年老つたから何も出來ぬと、我儘の心が起りますと自然不平が出る、この心はどんな不自由のない方でも起りまして、修養が足りないと金がいくらあつても滿足は出來るものでない、必ず何かに就て不平が起ります、どこ〳〵までも人たるの道を全ふして正しく、淸い生涯を送り、世のため人のため益になる樣に考へてまゐりますならば、困難があつても喜んでそれを切拔る事が出來ます「凡て重きを負へる者は我に來れ、我汝等を休ません」とイエスの足跡をふんで行きますなら平和の生涯であります、年にかこつけて何も出來ない勉强は出來ないなど〻申す樣ではいけません。

橫濱に居られたヘボン、ブラオン敎師は七十二三歳の時、植物學の勉强をはじめました時人が笑ひましたら、「自身は天國の土產に致すのである、人はこの世限りのものではない未來があるのである。故に自身は未來の爲に學ぶのである、この世は修業のために置かれてあるのだから、どこ迄も此世に打勝つて行くのが神の御心である」と申されたさうであります。

右は後藤男爵母堂本年八十八歳祝賀のために新築せられし米壽庵のいと淸らかにして靜かなる樓上にて開かれし老人會席上に於ける演說の槪略であります(文責は記者にあります)
この老人會は每月一回開會小崎牧師及婦人は每回御臨席いつも老人方に適當なる御話を懇切にものせらる、會員數約五十名にして八十歳以上の方八九名居られ盛なる集である。主なる方は後藤男爵母堂はじめ寺尾、廣井兩博士、鎌宮莪峰君、日向代議士の各母堂、矢島楫子其他有力なる方々であります。

信仰の餘恵（承前）

藤田寛太郎

○圖書館創立の企

愛兒既に世を夭くして余は又精神的に打擊を受けて悲愁の極に沈みしのみか、物質的にも少からざる蹉跌を來し、家計も漸次困難ならんとする際、是等の書籍は徒に亡き愛兒を偲ばせて追懷の熱涙を誘ふに過ぎねばとて、一度ならず之を典せんとして親しき友に之を諮りし事もありしが、今は心を取り直し亡き愛兒と二人分の事業を神の御爲になさんには、何か此書籍類を基礎としてなす事のなかるべきかと思ひつゝ神の御致をまちし余は之を基礎として更に及ぶ限りを集めて、圖書館を創めんとの考を起したりき。是れ實に愛兒の逝きし年も終らんとする頃の余の心余の願なりき。

されどもこは一大事業也、余等風情にして斯の如き事は、口にするさへも面恥かしき事なりと思はぬにもあらざりしが余が理想、余が願望は遂に言はでやむべきにあらず、數十萬圓、幾百萬圓の大金を捧げんと云ふ浮きたる企には非ずして、己が力の及ぶ限りを献げんと云ふに、何の疚しきところあるべきか。自ら欺かず、又世を欺くにも非ず、假令今日余が永遠に眠るとも、既にその種子をさへ播きをかば、その後の事は凡て神の聖意の儘になるべし。僅かなりとも是等の書籍がその圖書館に入りて、その使命を果し、幾分にても神のために盡すところあらば、則ち余が願ひは足れりと堅く思ひ定めぬ。

○其大決心をなす動機

偶四十二年の五月、余が知友はその初孫女を喪はれ快々として日を送らるゝ時に當り、一夕共に愛する兒孫を喪ひし悲愁の感想を談り合ひし時、余は次の如く

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

云へり。愛兒の此世に生るゝや必ずその使命あるべし。今余が亡き愛兒が帶び來りし使命の如何は、容易に窺ひ知るを得べからざれども、余は彼の父として、又彼が夭折に對する責の重きを思ふて、彼をして永く神の御爲めに働く事を得しめんがため、一つの記念圖書館を起さんとす。かくて彼はこの圖書館となりて永遠に生きん。思へば愛兒が永眠せし四十一年は、只その追慕の念の切なる裡に過ぎ去りしが、幸にして彼の記念たるべき圖書館のために、余は全靈命身を擧げて之に献げんとの堅き決心と、强き願望とを抱くに至りしを以つて、今後は亡き愛兒に對する余等追念の印として肉の目を欣ばせ、肉の心を怡ましむる如き世上の快樂は、一切之を絕たん。余が有する全財產と、生業より得る所得は、凡て此目的のために献げんとす。わが藤田家は彼の夭折によりて、こゝに此圖書館と變體し、假へ後年余等夫妻の老後を養ふべきものゝなきにより て、路頭に彷徨し、養育院行きの悲運に遭ふが如き日ありとも、圖書館の存續發展する限り余等一家も、余が亡き愛兒も生々として神の御用を勤むべく、又斯して余が一家の斷滅も、余が愛兒の早世も徒爾に終らざるべし。余不幸にして中途に斃るゝとも、余がこの心は人有りて之を繼ぐべき事を信ずるが故に、今後の事は凡て神の御示導に從ふべきも、少くとも精神的に此記念圖書館の基礎の成りし事を確信す。斯くて余は神に對して負ひたる責も、愛友と亡き愛兒とに對する愛もみな果さるべき也と、余は此時迄何人にも此大願望を告げざりき。この事は深く余が心中に秘めてひそかに神の聖斷をまちしもの、しかも今知友が悲愁の裡にあるを慰めんとするに當り、無端余が胸中の一端を披瀝せざるを得ざる場合に至り、余は烏滸がましくも遂に心中の所信を明にせり。蓋兒等が天より負せられし大使命を明かにして、彼等の逝きし事の空しくならざらん事は、世を夭うしたる兒等の爲、孫等の爲まさに父祖のなすべき所なるを深く信じたればなり。

○畏友より得たる同情

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

而して當初は今後十年、十五年は專心業務を勵みて其資を得んとする積りなりしかど、人界の事凡て神意による事なれば、何時余が永遠に眠るの日來るやを知らざれば、今日より毎月余等日用の用度を節し、一定の額は必ず書籍蒐集の事に献げんとの覺悟を定め、四十二年の初夏より着々としてその運びを進めぬ。

こゝに余は神の微妙なる御攝理により、一畏友を惠まれし事を傳へざるべからず。愛兒永眠の當時、人づてに余が亡兒を追懷して、悲愁の極に沈みをるを聞かれ、その人も當時愛兒を喪はれて、同哀同情の人なる故を以つて、特に自家哀愁の經驗を綴りし文章に添へて、同情溢るゝ許りの慰藉の書翰を寄せ、且つわざわざ余が茅屋を叩いて共に語り、共に泣かれし事あり。余は神が余に賜はりし此友の恩情を殊に感謝してやまざりき。而して其後は常に敬畏して諸事を諮り、記念圖書館創設の事に就ても畏友は大にその擧を賛し、自ら進んで圖書蒐集の勞を取らんとの好意を表せられ鋭意その事に當らるゝに至りしは實に四十三年の春にして、同哀相憐の情余の忘る能はざるところ也。此一畏友は卽ち村田勤兄なりき。

○聖書を圖書館の基礎となす

始め亡兒の生前、殊にその永眠の前後に同情を寄せられし京橋敎會その他の牧師及び執事、京橋日曜學校幷に愛宕小學校の敎師同級生の諸兄姉に亡き愛兒に對する感想を寫されし文章を乞ひ、之を記念圖書館の圖書目錄中に綴込みて永く記念せんと欲したりしが、目錄は屢々變更改正の要あるを知りたるのみならず、余は神の敎へ給ふところに從ひて當初の所思を飜へすべき一事を心に思ひ定めたり。卽ち余が至幸にも亡兒記念の圖書館を起し、亡き愛兒をして限りなく世に活きて働くを得しめん事を思ひ立ちしは、全く神がわが微信を愛で給ひて余の愚昧をかく導き給ひしによる。故にこゝに一卷の聖書を以つてこの圖書館の基礎とし根底とせんこと最も然るべし。同情によりて贈られし文章をその聖書と共に裝釘し置きて之を後年に備ふべき

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

也と、これ實に四十二年晩冬に於ける余が衷心の決斷にして又衷心の願望なりき。」

○兒童圖書館に變更す

偶一友余に告げて卿がこの事誠に美しく且つ聖し、心あるもの丶欣んで其成立の爲に力をいたし又その成功を禱りてやまざるところ也。但し寧ろ力を要する事徒に大なるべき一般圖書館を創設せんよりは、之を亡き愛兒の記念と云ふ因緣によりてその範圍を限定して兒童圖書館と改むるには如かざるべし、これ眞に絶好の記念たるべく又小なるところよりして大なるものを作るの擧に出づるは策の得たるものなるべしと、余はこの言を聞きて實に是なるかなと思ひつ丶之を村田兄に諮りしに、兄亦衷心より之を贊し海外既に此種の圖書館を見る、而して我國に未だこれなきを遺憾とせりこれ最も然るべしと云はる。かくて余も爾來諸般の準備殊に圖書の撰定蒐集の點に於て兒童圖書館たらしむる爲めに特に注意を拂ひ、着々その歩を進むる事とし四十三年の初夏より今日にいたりて集むるところ實に數百冊の多數に達せり。余は日に月にその書冊の數加はりゆきて記念圖書館事業のその歩を進み行くを見、亡き愛兒が此世に於ける成長發達と同視し、日夜衷心よりの感謝を献げてやまざるなり。殊に月の二日、青山の墓地に亡き愛兒が墓標を訪ふ每にその記念として必ず特に一書を購ふこと丶し、その事を記して記念となさん事に定めたり。斯くて彼が永眠の記念日は即ち彼が圖書館の發達を記念すべき日となりて余等特に此日に於て數ならぬ余等の微信も、神の優渥なる大示導によりて此大事業に余等が全身全靈を捧ぐるに至りしを喜び、其幸福と光榮と得たるを感謝せざるを得ざるなり。

◉神の愛

「白金も黄金も玉も何せんに優れる寶子にしかめやも」とは萬葉の歌人が歌へる親の情にして、古今東西變りなき人間の心なり。此心は神の賜はれるものにて總ての愛の源泉なり。神の愛は唯此心の限りなく廣く深きものにて、キリストが神を「父よ」と呼び給ひしも、親の愛は頓て神の御心に適ふもの、否神は此心を限りなく持ち給ふことを示し給ひしには非らずや。　横山生

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

小善をなすの樂しみ

ＳＴ女

私は先日所用のために、小石川の方に出かけたところ、思ひの外に用向がひま取つて九段坂下で電車を乘り替へた頃にはもう忙がしさうな東京の町々は電燈や瓦斯が輝やいて居りました。柳の影の淋しい外濠を通る時分に車掌が乘替切符へ鋏を入れにまゐりました故何心なくそれを出しました。すると「それは乘替の折の切符ですか」と隣席に居た婦人が聲をかけました。私はたゞ「さうです」と答へましたところ其人がまた「此電車は何處迄行きますか」と不安さうに話しかけるではありませんか。私は「あなたは東京の方ぢやないのですね」と申ましたのが緒口になつて其女の身上話しをきゝました。此女は靜岡市のものであるが、東京に出て奉公をしようと思ひ立つて、目下大崎の某家に働いて居る友人をたよつて上京したのであるが、土地不案内の上に字もまるつきり讀めないといふ、つまりお先まつくらで新橋驛を出てすぐさま、來合せた電車に乘り込んだものと分りました。活馬の眼玉さへ拔き取るといふ東京市のしかも風紀の惡い新宿終點で此人が電車から吐き出された後はどうなるであらう。此純潔な田舍娘を唆かして、一生浮む瀬のない奈落のそこへ蹴落さんと待ち構へて居る狼の如き惡漢が徘徊して居ないとも限りません。其女の風體はくずれかゝつたいてふ返しで瓦斯の着物に同じ羽織を重ねて、手提の鞄と風呂敷包みを膝に置て疲れ切つた顔にほつれる髮をなで上ながら、もう今晩は遲くなりましたし、友達も奉公人ですから、迷惑させるも氣の毒ですから、どこか宿屋に泊りましよう。電車を下りた處に宿屋がありますか奥さん」と話しかける其飾り氣のない心をしみぐ＼と哀れに思ひました故、私は追分で電車を捨てて、巡査に其事柄を述べ信賴す可き宿屋を指定して下

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

さる樣にと頼みましたところ、巡査は新宿青梅街道前のH旅館を敎へて扨「ついでだ君連れて行つてやり給へ」と私に申渡しました故其女を連れて旅館に行つて其主人に萬事を賴んで歸宅じましたが、どうもいろいろ御親切に有難う存じますと涙を出して挨拶を致しました私は初めて會つたあなたに失禮であるけれども、決して旅館や料理屋などゝいふ家の奉公せぬ樣に然る可き堅氣の奉公先を求めるのが身の爲だといふ事を話して別れました。おでんかん酒や、かりん糖屋の店もぼつ／＼と店をしまつて居る更け行く東京の町外れを家路にいそぎましたが、これも皆さま方の矯風會や廓淸會などの御運動に注意致す樣になつてから、切實にかういふ問題に就き感じて居たからなので御座いましようし、またよく／＼考へて見ると婦女のくせに出過た樣にも思はれませうけれ共、少しでも善と思ふ事を爲した後の氣持と申すものは金錢で買ふ事の出來ぬもので御座います。

親の恩

左に掲ぐる『親の恩』と云ふ一文は、或る社の主催に係る展覽會に出て居たものですが、其いかにも子供らしく、且つ自分のものになつて居る。決して先生から口譲りの『親の恩』でない處が大變に可愛く思ひました。(記者)

忘れもしません去年の春の初めでありました。私の一人の妹が、おもい病にかゝりました。父母の驚きは一方ではありません、醫者を招くやら、藥を呑ませるやら、夜も眠らず看病して下さいました。母はことに涙ぐんで妹の名を呼んで心配して居られました、二三日して妹の病氣がすつかり直りましたが、其時は父も母もにこ／＼して非常に喜ばれました、凡そ私共の爲めに父母が心配して下さる事と、愛して下さる事はこんなものでありませう。富士山は高いと云ひますけれども、父母の恩にくらべましたら何でもありません。かくも高い御恩を受けながら其れを報じる道を知らないなら禽獸に劣ります。

熊本縣本町尋常小學校六學年　小縣みその

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

米國だより（續）

第四回

御兩親初め皆々樣へ

オベリン大學にて

小崎道雄

一千九百十二年十月十四日

只今日本よりの手紙雜誌等落手致し大喜びに候、九月十九日付の母上の何から何まで御敎示下されし九ページの御手紙、安ちやん弘ちやんのと同封、太陽八月號、九月號、基督敎世界九月十九日の迄三部其他御大葬の歌、順序書、何から何まで誠に難有御禮申上候。實は昨日（日曜日）手紙を書うかと思ひしも、確かに今日日本から手紙が着すると思ひしため延期致し候。御存知の通り日曜日は手紙の配達も休みに候、今年よりこの事一層堅く守ること丶相成りし由に候。さて御地のことは凡て此の太陽其他の讀み物により分ること故これから當地のことを御知らせ申し候。

學校の方日々何の困難もなく通學中にて候、一昨夜（土曜日）には學校からの御招待でシニアー（最上級）、フレシユマン（小生の組最下級）のレセプション有之メンスピユルヂングの大廣間にて擧行致され候。男の生徒は大抵女生一人二人を同伴の上參るべきなれども、小生は日本人とて知合の女生もなく只一人にて參り候處、直に他の生徒が女生を照會し呉れ候。米國の風かは存ぜねど會の初に外套を預けてやる事から、後には宅迄送り屆るなど凡ての世話を男の生徒が女生のためにしてやるのにて隨分面白いものに候。會と云ふても別に演說も何もなしにて候（以上午前に書く）以下午後

先づ電燈の光のまばゆき中にモザイック敷詰めた床の上其所此所に椅子がある、ピアノヴアイオリン其他の音樂隊（生徒なれど當校には米國にて一二を爭ふ音樂學校カレツジの附屬がある故本物にて候）が常に樂を奏して居る、女生は例の寒さうな衣服に今日を晴と

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

氣取つて來る。男生でも中にはエンビ服のもある、隨分ハイカラが澤山だ。帽子外套等を預けてから二列に並んで先生方に御挨拶をするのだ、之がなか〱長いので僕なども殆んど一時間かゝつた。御定りの文句を云ふのだが僕は日本人だから名前を云ふだけでもなかなか先方に分らない。日本の名は餘程六ケしいと見える。之が終ると例の通り各々二人三人一所で其所此所を歩き室を見物する。元來此所はメンスピユルデングで平常婦人の來る能はざる所だから珍しさうに各室を見る。實に立派なものです。それから食室でアイスクリームと菓子が出てそれがすめば最う自由に歸つても話してもよろしいのである、要するにレセップションと云ふのは男女學生及び先生の親睦會と同じことで、主人側の演説もなく、又ダンスもなかつたです。

　こんな風で日本では男女交際が何うの此うのと騒いで居るが、亞米利加は實にエライものです、それかと云ふと決してだらしのないのではありません、隨分笑しい程丁寧な注意書があります、參考のため御目にかけます、これからの日本の考ふべき一つの問題でせう

米國學校生活は實に愉快に出來て居ます。よく勉強する代り又大いに面白く遊べる様になつて居ます。忙しいと云ふて何の學課でも大抵毎時間何か書いた物を出さなければならないのです、聖書などは殊に多く六頁以上書けとか何とか先生が云ふのです。それだから毎日可なり英語を書きます、獨逸語も大抵毎日書て出すのです、當地の學校では誰れでも生徒と云はれたものは必ず出すので、日本ならこんなに多いと直ぐ同盟して出すのを止めやうなど云ふのですが、こちらではそんな事はないそれ故一生懸命で書いて行きます、之れは女生は感心に必ず出しますが、男生の中には時々出さない者もある様であります。生徒に勉強させるので講義などは極めて簡單です、然し質問はいくらでもしていゝのです。

　日本人はセミナリーに四人、カレッジに僕一人で五人だから、日本五千萬人の代表としても一人で一千萬人の代表だ、一騎當千と云ふが一騎當千萬だからこの

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

名譽に對してもベストを盡さずば日本人の體面に拘はると一同大奮發です、僕も日本では半分遊んで居たが此度は生れて初めて本氣で勉强してやるつもり、外國人を相手だから面白い、而して昨今ではレクチャーさへ全く分れば決してアメリカ人に負けないことの自信が出來た、唯彼等に劣るのは英語の力だ、之は固より仕立がない、何しろ確乎として修養しませう、なまじつかでは迚もこれから世の中に役に立ちません、殊に實力と云ふ事を深く感じ、實力さへあれば何處へ行つても平氣だ、エールでもハバード、ケンブリッヂ、オツクスホードでも實力を作るのはカレッヂだ。學問と人格との兩方を此處で造り上げるのだとキング校長が云つた樣だ、充分實力を備へて、都に世界の學校を見たいと思ふ、體が之に達する第一の元素だと云ふ事もよく知つて居ります、不思議や體は益々宜く一週間三度の體操で歐米最新の體育法をやつて居る。

日本の兄弟姉妹の厚い祈で體は全く改造されつゝあるそれに養生法も一通は覺えた(病氣のおかげで)ので體の事など時々忘れる程大元氣です、勉强に慣れたら益々よくなるでせう。

さて食事の方天父の御守りで當地の第一組合教會の牧師さんの理想的の家庭で晝夜出來るようになりました。初の一週間は仕事をしたのですが、牧師御夫婦令孃等の好意で此度は全く都合よくなりました。加州で働くのと異り金をもうける事は出來ませんが其の代り最も貴い人格の感化を受る事が出來るし、温ひ吾が家に歸つた樣な親切に接する事が出來ます故、一生懸命働いて居ます。前記のレセプションの際にも此處の牧師の令孃はフレシユマンの代表者で皆んなと握手したのです。アメリカでは牧師は常に一同から尊敬されて居り殊にオベリンの樣な小さいカレッジタウンで凡ての人が敬神の念深い所では格別であります、昨夜は組合派のプラジープードの集會がチャペルであり、一千八百の席が滿員でした、こんな小さい町でも信者は此の通りで殆んど人口の二分の一が集つた樣なもので、實に宜い會でした、心持がいゝです、此樣な所に行く

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

と日本に歸るのがいやになりますが、一方には又日本にも早くこんなものが出來る樣にうんとやりませうと云ふ勇氣も出て來ます。

キング校長、ボウールスウオース博士は吾がカレッヂの兩大關とでも云つた樣な方でそれは〳〵偉大な方方です、深い學問の上に基督の血が加はると、どんなに驚くべきものが出來るか分りません、毎日キング校長の話、ボウルスウオールス先生の話も聞ますもう二三ケ月したら全く話がよく分るだらうと樂んでゐます御兩人とも親しく御目にかゝりましたが僕の樣な一書生にでも親切な體度日本人の間にはこんなエライ人はめつたにない、偉いと云ふとすぐ得意になつて大威張だ、之れでは偉くない證據だ、眞の偉人は謙遜なものだ。(以下次號)

本文中男女交際につきての心得は紙面の都合により次號に譲りました(記者)

米國新大統領として當撰の榮を荷ひましたのは、我が新渡戸博士と同窓の友でウヰルソン氏と申す人格の偉大なる且つ敬虔なる基督信者であります。(記者)

弔詞

(左は弘前矯風會長高谷とく子姉令孃はつゑ子の御永眠に就き述べられたるもの、記者)

あはれこは如何なる椋ぞ、我が婦人矯風會弘前支部長高谷夫人の最愛なる一人娘はつゑ孃茲に伏玉へり、孃は父君母君を殘して彼の世の人となりぬ。いかなれば愛しいつくしむ父母や友を殘して獨り旅路に趣き賜ふや、今より孃と物云ふ能はざるか、孃と言問ふ事能はざるか、孃の音樂を聞く能はざるか、悲しき事の多くある内に年若き方と別るゝばかりつらきはなし、まして今尚僅かに十八年しかも青山女學院英文專門科を專修され、校の模範として敬はれ、慕はるゝ方と別るゝは腸も斷るべし。

さはあれ孃は幼少の時より母君と共にキリスト教を信仰し、平生修養を積れ居れば、かゝる斷腸の場合に臨み只世の事のみを思はず、萬事を神の攝理に任せ病床に打伏して嘆き悲しむ母君に對し、かゝる大事に際し悲哀を見するは日本女子の恥づる所、まして死は死に非ず、永遠の生命あれば今別るゝも、再た逢時あるべしと慰むべき母が却て孃に慰められ、勵まされ、死に瀕するも迫らず、靜かに聖書の句を誦し四度讃美歌を歌ひ眠るが如くに此世を去りぬ。

嗚呼孃は逝けり、孃は死ぬれども大なる教訓を遺して逝きぬ。婦人矯風會は孃の殘せる範に從ひ今後益々世の爲道の爲に盡さん事を期す、矯風會は會頭御家族に深き御同情を表し孃の御永眠をいたみ謹みて弔詞を捧ぐ

大正元年八月八日

高松つる子

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

文苑

△和歌▽

○明治天皇崩御を悼み奉る

東京　岡田小子

大君の千とせ百とせましまさば
　いかに幸ある御代にぞあるらん

大君の神去りますを國民の
　かなしむ聲か夜のほとゝます

○九重の御悲みをおもひ侍りて

秋風のすさみ吹く夜露しげく
　千代田の松の音ぞ身に泌む

○誠

女子學院　太田せつ子

人ごとにつとむるわざは異なれど
　つくすまことは變はらざりけり

○言葉

一言もあだにないひそまのあたり

悔ゆともかへすすべのなければ

○深夜蟲聲

ともしびのかげは細れど蟲の音に
　眼さめがちなる秋のさ夜中

○秋の深山

同　坂本ゑい子

秋の山そとふむ我の足音に
　しゞまをやぶるひるの靜けさ

○秋の山

同　清水ます子

あさぼらけ秋の山路を訪ひ來れば
　くす葉がくれにうつらなくなり

○秋

同　鈴木とよ子

人しれず我がふるさとを思ふとき
　歌ひつれてか蟲もなくなり

いつしかも秋とはなりぬつねながら
　はやきは時のすゝみなりけり

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

茜さす日は夕くれて初秋の
それと知らるゝ萩の下風

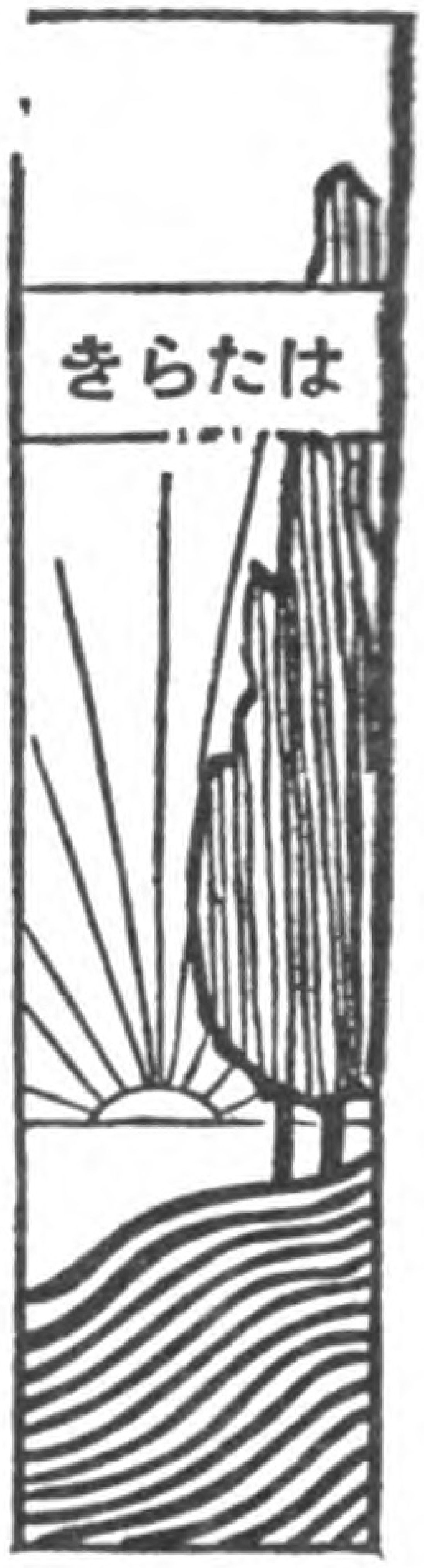
△小　品▽

○かすかなる笑

牛込　眞　散　子

今年長月の半ば神の子と見し幼き女は世にも畏ろしき盲腸炎とやらんいたつきに罹りて、父、母はらからの看護も、博士だちの治療も其かひなく同じ月の三十日と云ふ日に遂にあへなくなりぬ。彼は年五つなれど心すぐれて敏く、聖書の句をも二つ三つは諳んじ、讃美歌も三つ四つは歌ひぬ。彼は愛に富み平和を好み自ら相爭ふが如き事なく、はらからのいさかひなす時などには、紅葉の如き手を擴げておし止むるが常なりき。彼は又心雄々しくて、彼の止めを聽かざる時は、其善惡に係はらず弱き方をたすけて強き方に反抗しき彼は我が家庭の花にて又光なり。彼の病は病院に入らずば治療する術なき旨を醫師が母に語るを聽き居て、説明をも待たず、勇み進んで釣臺に乘り、大學病院に入り、手術臺にもおめずして横はりぬ。されど人の手は彼を死より救ふ能はず、身の苦痛はさりたれど病は日に〳〵進みて、四日の後には玉の緒も絕えなんとするばかりになりぬ。彼は其死を覺悟しけん枕邊に集へる父、母、兄、姉を見廻し『お父さま、お母さまさよなら『兄さんも姉さんもさよなら』と淸き聲もて別れを告げ、彼が常に謳へる讃美歌『ふたゝび主エス』を終りまで歌ひぬ。彼の呼吸は苦しくなりぬ。醫師は幾度か注射したれども心臟の鼓動は微細になりぬ。されど兄弟等が物云へば彼は之に首肯きぬ。あゝ〳〵醫師が事切れたりと宣告せし時、彼の頰の上にはかすかに笑殘りぬ。あゝ永遠に殘りぬ。神は確かに彼を召し『主のみかむりの珠玉』となし給ひしを知り、悲みやるせなき中にも慰みを得たりき。あゝかれのむくろは谷中天王寺の奥深き淋しき樹の蔭の奥都城にとはに横はれども、世の汙穢に染まぬ彼の淸き靈は天國に樂しく遊ぶらん。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA



年々提出する請願

本部法律課々長矢島楫子より諸氏の御調印を願ひ毎年議會に提出する請願書を御紹介いたします

刑法及民法改正の請願

謹て書を貴衆兩院に呈し　刑法及び民法改正の件を請願す願はくは我らの衷情を察し其請を納れ萬民の福祉を全ふせられん事を

凡て人の世にあるや貧富貴賤を問はす　齊しく自由の權を賦與せらるゝものにして未だ男女の故を以て輕重ある　可らざる也人智未た開けす人權の何物たるを知らさる時代に於ては婦女子を玩弄物視したる　如き奇怪なる現象なきに非すと雖も　文運人智の開發して私權公權の別自ら明かなる二十世紀の今日に於ては既に婦女子と雖も人權を貴重し　天賦の幸福を全ふするを得るに至れり　是れ洵に宇内の大勢にして決して止む可らさるなり　今や我國の制度文物悉く泰西に則る獨り刑法及民法を制定するに於て舊套を脱する能はさるは　吾等の遺憾に堪へさる處なり今我國現行の刑法を見るに其第百八十三條の規定に曰く

第一　有夫の婦姦通したる時は二年以下の懲役に處し其相姦したるものゝ亦同し

前項の罪は本夫の告訴を待て之を論す但本夫姦通を縱容したる時は告訴の效なし

斯の如く妻の姦通を處罰するも　夫の姦通は不問に附せり故に之を改正して有妻の男子の姦通も亦有夫の婦の姦通に等しく　處罰する事にすへし

第二　民法中戚部類に一夫一婦の精神に基き左の條項又は其意味を追加すへし

一　姦通とは有妻の男子他の有夫若くは無夫の女子に通し有夫の女子他の有妻の男子に通するを云ふ

一　有妻の男子にして妾を蓄へ妓に接するは姦通なり

一　姦通の場合には其配偶者の一方は離婚を請求する事を得又相當の償金を請求するを得

其理由左の如し

一　現行刑法は有夫の女他の男子と姦通するを罰するも有妻の男子他の女子と姦通するも之を不問に措けり是れ五千萬の半を占むる婦女の存在を看過したるものにして婦人を玩弄物視したる往時の遺物を繼承したるものなり

一　君子の道は端を夫婦に發す一夫一婦の大倫は社會の由て成る根本なり然るに今日の實際を見るに法律上及ひ戸籍面にては一男一女を娶となすも事實上有妻の男子にして副妻或は妾を蓄へ一夫多妻の蠻風は平然として白晝に行はれ居れり然るに現行の民法刑法は此破倫を看過しつゝあり

一　時と所とによりて些少の相違なきにあらざるも男女の數は殆と相均しく殊に婚期の男女は數に於て相等しきものなり故に一男數人の女子を妻妾とするは其平均を破るものにして現行の刑法民法は此點を看過せるものなり

一　一男一女天理に順ひ愛情の一致する所に由り生涯相扶け相保たんと欲して婚姻するものなるに男子たるもの家に妻あり縱妾を蓄へ妓に接する如きは夫婦の契約を破り婚姻の目的を害するものにして夫妻の衝突も之より起り妻妾の衝突も之に始まり家庭の和樂を破り子女の健全なる發育を妨け引いては國家の元氣を腐らすものなり現今の刑法民法は之を看過せり

一　諺に曰く義は國を高くし罪は民を辱かしむと男女の道亂れ蓄妾接妓の亂俗公然と行はるゝは實に國家の耻辱なり而して其之を取締る可き法律も女子の節操を要求して男子に要めす爲に外人をして日本の刑法民法は男子の醜行を公認し婦女子を人間視せすと譏

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

解せしむるあらは決して國威を毀損する所以にあらす今や列國我
國の間にある我國の法典の中愆る遺漏あるは得策にあらす
願はくは茲に陳述請願する所を採納せられ速かに矯救の道を立て給はん事を我ら懇願の至に堪へす

次には在外賣淫婦取締法制定に關する請願書を掲げます

在外國賣淫婦取締法制定に關する請願

謹んで請願仕り候

一在外國賣淫婦取締を嚴にし之に對する適宜の法律を制定ありたき事

右　理　由

今や日本の汚辱なる密行賣淫婦は太平洋沿岸にあまねく 韓國支那滿洲香港より新嘉坡南洋諸州果ては北米の諸州に及び候 狀態言ふに忍ひさるものありと承り及候中には 無智曖昧なるものゝ唯利是貪るより誘拐者の黠策に陷り前非を悔いて歸國せんと欲するも 遂に能はさるもの往々之ありと申候實に彼らにとりては 憫然の次第國にとりては之に過きたる不面目なしと存候

然るに現行法令は取締の法其宜しきを得たりとは申難く候 旅行免狀の制文にては賣淫婦の密行を防くに足らす 警察權の監督は中々之を取締るに易からす 領事の取扱法の如きも例へは彼らか香港の領事に追迫せらるゝ時は更に南洋に航し 又北米諸州に渡航するといふか如く却て其出稼きの範圍を擴むるに過きさるもの甚た多き次第に候 されは速かに周到の取締方法つかさる限りは 奸黠歳年又年巧みに法網を潜りて無智の婦人を誘拐欺騙休む時なかる可く 幾多の婦人の奴隸制度よりも惡き境遇の下慘狀言ふに忍ひさる生涯を送るも限りなかる可く 抑も亦强兵富國東洋に覇として更に大義を四海に布かんとする 日本帝國にとりては永く國旗の汚とも相成申可況んや 近來英米人間に往々排日の聲高きをや何卒速かに適宜の法律を制定し周到の取締あらん事を

右謹而請願仕候

●矯風大演說會

醜業者退治に成功せる早稻田矯風會は先日午後二時より同大學講堂に於て矯風演說會を開き學生堂に溢れたるが永井教授、向軍治、黑岩周六の諸氏の演說に次で大隈總長も百歲會を了り臨場し大に學生を鼓舞奬勵したり尙同大學々生諸氏は今回更に總ての遊廓廢止を目的とせる團體を組織し大に活動をなすべく、已に四百名の賛成を得て去る頃第一回の總會を同校内に開き大に運動を開始すべしとの事なり吾等は斯かる會の一つも多からんことを願ひ、同會の益々發達せんことを切に祈る。

●祇園町の大火

本月三日午前三時京都祇園新地甲貸座敷業永よし事森田民三郎方より出火各貸座敷に延燒全燒二十八戸にて同四時鎭火せり原因は放火の疑ひあり損害は凡そ二十萬圓を下らざるべしと燒けたるを幸に跡に再建を許さざらんことを祈る。

●府中町の風教問題落著

府下府中町に於ける風教問題につき牧師志賀濟光氏熱心に奔鬪せられし結果此程其解決を見るに至り、いよいよ貸座敷業主關田町長は辭職し、町會に於て一名の異論者もなく承認せられ直に後任町長を選定したる由志賀氏よりの禮狀に接したり。正義は常に勝利者なることを切に思はざるを得ず。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

おとづれ

●本部だより

ミスデビス、杉本姉、守屋姉は先月下旬より本月上旬迄、靜岡地方に活動せられ、青年少年禁酒軍のみならず、婦人矯風會に多大の感動を與へられたり。殊に守屋姉は金澤へも出張、歸途再び靜岡の諸姉と懇談の結果來年度の大會々場につきても交渉せられ、前途有望なる靜岡矯風會の諸姉を一層奮勵せられたり。

萬國本部書記ゴルドン姉に宛て日本婦人矯風會を代表して矢島會頭より、大統領として適當なる方を得られし祝賀狀を出す。

●芝婦人矯風會

大正元年十一月二日午後二時より芝葺手町渡邊護子姉方に例會を催し、井深夫人司會の許に同會同姉の熱心なる勸話、ミス、デヒスの「神を悦ばす」と云ふ文意につき杉本姉通譯にて御話あり榎本とく子姉亦續きて右兩姉の御勸に基き戸塚運平氏の實際に神を悦ばすために働かるる有樣を述べらる、(戸塚氏は八ケ月の間に禁酒會員二百餘人を得たりと) 次に本部書記は會頭矢島姉よりの傳言なりとて「芝矯風會は會頭榎本姉をはじめ井深姉、渡邊姉其他の方々が各々其責任を全ふせらるゝにより模範的支部と申しても決して過言にはあらず尙將來益々御奮勵を希望す」との辭を述べらる、次で榎本會頭より會計の報告、第二十回大會記念品の披露あり、渡邊姉の茶菓の饗應ありて後散會す。出席員十二名。

●麹町婦人矯風會

十一月八日午前十時より千駄ケ谷土居かめ子姉宅に於て矢島會頭司會の許に會を開き、土居夫人の御骨折にて美事に咲き匂へる菊を拜見しつゝ讃美歌を歌ひ、會頭は今回當支部に花の課を設き課長としては土居夫人が既に實行し居らるゝを以て同姉を推薦する事に決す、小崎夫人は菊花培養のたんせいと矯風會員の責任とを比較して勸話を述べられ一先づ閉會、土居婦人の饗應に預り午後二時より再び開會山室大佐の例によつて快活にして興味ある御話あり三時過退散す、出席員三十餘名。

●靜岡婦人矯風會通信

本年の大會へ當地より代員として城のぶ子姉出席されし爲め、其報告會を去る十七日(七月)山家會長宅にて開催したり。讃美祈禱の後城姉は凡そ一時間中に渉る大會中の諸件類大洩さず、會の內容、感想、各支部の統計、各課の事業等につき詳述され殊に本年は當支部は表彰されし光榮に及び感激一同を鼓舞奮勵し尙奮闘せん事を互に期して二十年記念として本部より贈られし矢島會頭の御肖像に對し、敬意を表し城姉の感謝の祈禱、池田姉一同に代り城姉に謝意を述べられ會長の好意になれる薄茶を食しつゝ感興を盡して閉會。集會者十七名新入會員四名。

去る二十二日(七月)矢島本部會頭は炎熱燃ゆるが如き中に當支部を訪はる、停車場迄數姉出迎へ旅館袋屋へ請し、會頭は接待員數姉と懇談七時より青年會館階上にて山家姉司會の許に萬國婦人矯風會の起源及沿革に併せて渡米當時の感想等親切に元氣よく談さる。正面には會頭の御肖像扁額となりて我等を教へらるゝ如く見へたり。之より茶果に移り矢島會頭を取り圍みて懇談興の盡るを知らざりき。二十三日矢島會頭は山家、横田、城三姉と英一番に到り、前田支配人の懇切なる案內を得て製茶の說明を聞かれたり、石井姉を訪問されし後三時より有坂女子師範學校長の宅にて小さき集をなし需に應じて揮毫十數葉ものせらる。二十四日七時五十分の列車にて神戸に向はる意氣旺盛十數名の姉妹見送りて惜しき袂を分ちたり。老會頭と主義の上に益主の御祝福を祈る。(城のぶ子)

●靜岡婦人矯風會

十月十七日午後七時追手町メソヂスト教會に於て演說會を催し、綾部夫人司會せられ、ミス、デヒスを聘し「矯風と禁酒」なる題にて杉本鉄子姉通譯の労を執られたり、續いて守屋東子姉「少年と矯風習慣」てふ主意にて何れも實例を擧げて述べられ會衆一同大に感動せられたり其結果某老人に斷然烟草を止めたるもあり非常に好結果を得て感謝の內に散會す。

再び十九日午後四時新築靜岡倶樂部にて親睦會を開き會衆一同神の惠に充たされなか〳〵の盛會なりき。出席員四十名。山形會長は折あし

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

く御病氣に御缺席なりしは遺憾の至りなり猶デピス姉、御一行は市内女學校、幼稚園、靜岡ホーム、青年會等にて有益なる演説を述べられたり。（青記山崎たか子）

◉大阪婦人矯風會

秋季大祈禱會　十月廿六日午後二時より大阪教會堂に開催せらる、傳道課々長二宮夫人司會にて讃美祈禱の後數名の姉妹等「新時代に於ける新活動」（羅馬書十三ノ十一）と云ふ題につき熱心に神に祈禱を捧げ、井上頁民君を聘し歐米に於ける新らしき感想につき目下我國一般の婦人等に自覺すべき要點につき有益なる奬勵あり次に廣岡淺子刀自は自ら女性として今の婦人に新活動の勇氣と勤勉、進取、向上の精神を鼓吹すべく促され、林會長も大正に入りて始めての會合なれば來年度に於ける矯風事業活動の準備のため諸姉も熱心に祈られたしとの勧あり、一同主の祈を以て閉會。出席員約五十名。

◉大阪婦人ホームやぶ入

（十一月八日）

ホームより世話なして奉公に出居らるゝ娘達の何よりの樂みとして待兼たるやぶ入會はホーム主任御病氣のために今日迄延引致しました。西川口六番ミスプール姉は毎年快く室を御貸下され、今年も朝早くよりすし折を運ぶやら褒美の品を持込むやら大騒をなし、娘達は各々御主人より一日の暇を快よく頂きて參り、讃美祈禱を以て開會いたしました。舊新聖書中、自分を忘れて姑に孝行を盡し、神に惠まれました「ルツ」の話をなし、緒方吉重子刀自は同家に永年勤續せる忠婢大橋國女が本年七十歳になるも尚忠勤を盡し居る實地有益の話を物語られ、ホーム主任もまた懇々と女中心得方につき話されまして皆々一層忠勤を盡すべき決心をいたした様に見受ました、此日來賓は市役所より武藤氏、各新聞記者でありました。一同遊戯の後老幼交りて撮影し、來年の集りを樂しみて、暇を告ぐる娘達の前途に幸あれと祈りました。出席員一百二十名内三年以上勤續の者三人、二年以上九人、一年以上十七名にてそれぞれ取調の上賞與を渡しました。この藪入の費用は娘たちがホームの友會費に每月五錢宛積立たる金を以て之に充て料理はホームの手製にてなかなかの骨折ではありますが久振にて娘達の無事なる顔を見て何より喜ばしく樂き集りでありました。入會三名（青記清水たね）

◉熊本婦人矯風會

救世軍大佐山室氏の御來熊を幸ひ、十一月二日水道町ルーテル教會に演説會を開く、大佐は「社會改良と婦人」と云ふ演題にて力ある御話を初められたり、一、如何に社會を改良すべきか二婦人の責任、三何の力によるべきかの三段に分ちて多くの適切なる實例を引き、渾身の熱血を揮ひ我等を励まされたり、殆んど二百の聽衆涙を流さゞるものなく實に非常の盛會なりき、終りに山室先生の祈禱あり即時に入會せられし者八名なり。（奥きく子）

◉堺婦人矯風會

十月十五日午後二時祈禱會を開く、高代要子姉司會をせられ、組合教會牧師山田氏はキリストに倣ふて人のために貢献する者とならざるべからずとの主意にて熱心に奬勵されたり來會者十數名にして有益なる集りなりき。

次に役員會を開き次會演説會の時日、場處、辯士等につき協議せり。

◉金澤婦人矯風會

過る十月三十日午後三時より北陸女學校講堂に於て幼稚園母の會と合併して矯風會を開く、内藤姉司會の席に着かれ聖書朗讀、高橋夫人の祈、キブン姉の妙なる奏樂を終り續きて守屋東子姉の「親心」と云ふ題の許に御熱心にして有益なる御話ありたり。出席員六十餘名、過半は本會を知らざる方々におてりしが茲に矯風會の値を紹介する事を得たるを嬉しく感じたり。

◉弘前婦人矯風會

六月二十日午前十時より元寺町會堂に於て母の會を開く、會長山鹿よし子姉司會にて、今回朝鮮を巡回せられしゲッリフヒス孃の御話あり、令孃は同地の服裝の見本幷に種々なる繪葉書を一同に示し同地の風俗習慣其他種々なる觀察談を懇ろに說明せられたり。

十月二十六日午後二時より右同所に於て例會を開く、會頭高谷とく子姉の司會にて山鹿技師羅馬書五章三節を題としてこの數ケ月間に記念として忘るゝ事の出來ざる

明治天皇陛下の崩御あらせられし事。弘前婦人矯風會々長令孃の永眠せられし事につき今後謹愼して世の流行、虛榮を矯めん事に盡力せざるべからずとの意を以て熱心に實例を擧て說かれたり、一同大に感激せられ閉會を告げたり。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人新報代金領收（大正元年十月以後）

一金壹圓七拾五錢	十二月迄	山陽女學校行余會
一金九圓五拾錢	九月分	大阪支部
一金貳圓拾錢	十二月迄	末永砂子
一金七拾錢	大正二年八月迄	城戸順子
一金七拾錢	十二月迄	ミス、キダ
一金拾壹圓九拾四錢	後半期	赤阪支部
一金壹圓	十二月迄	伊藤とみ子
一金七圓	同	米國サクラメント ガンドレッド恒子
一金拾貳圓	十二月迄	吉田かね子
一金拾貳圓參拾錢	後半期	芝支部
一金壹圓參拾七錢	十二月迄	萩原とよ子
一金七拾錢	同	天野たき子
一同	同	清水たけ子
一同	同	原みつ子
一金壹圓四拾錢	同	寺尾あい子
一金壹圓		田村德

日本基督教婦人矯風會

東京市麴町區一番町十四番地

聖母堂產院

隨時入室　姙娠分娩共に
懇切を主とし且つ廉價に
取扱ひ申上候

產婆　高水幸子

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

くりすます贈答用

皆田篤實著
母の典型
定價五拾錢
郵税六錢

ヂョルジユ、サンド作
渡邊千冬譯
小説 **魔ケ沼**
定價七拾錢
郵税八錢

バンヤン作
松本雲舟譯
恩寵溢るゝの記
定價壹圓

小説 **聖戰** 再版
定價壹圓拾錢
（郵税各拾貳錢）

座古愛子著
伏屋の曙
前編四拾錢
後編五拾錢
郵税各六錢

村田勤著
ナイチンゲール
定價五拾錢
郵税六錢

エクトル、マロー著
五來素川譯
未だ見ぬ親
定價六拾五錢
郵税金八錢

發兌 東京京橋銀座 警醒社書店 振替東京五五三番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

院長診察、月、水、木、金午前、入院、診後應需
林、峰間、兩副長ハ目下當院ニ在勤

東洋內科醫院

電話本局 八八八番（病院用） 八九八番（私宅用）

東京神田區駿河臺鈴木町二御茶水橋南

院長 醫學士 高田畊安

相州高座郡茅ケ崎町海濱從停車場半里

南湖院

電話ちがさき二番

河野、高橋、兩副長ハ目下當院ニ在勤
院長診察、土曜日午後、入院、診後應需

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

明治四十五年六月廿五日 第三種郵便物認可　婦人新報第百八十五號　大正元年十一月廿五日發行 毎月一回發行 廿四日納本

本誌定價一部金六錢